

科目名	ブライダルコーディネーター技能検定 I		単位数	1	科目コード			
授業形態	講義		対象学生	1年生	開設期	半期		
区分	必修		開設時期	前期	教員実務経験対象	有		
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	BIA検定対策授業。ブライダルコーディネーター検定3級取得の対策を通し、ブライダル業界へ従事する為の基礎知識を教授する。							
授業の一般目標	日本のブライダル業界に必要な基礎知識、及びブライダルコーディネーター業務について学ぶ。							
受講条件	出席率80%以上が前提となる。							
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点	日本のブライダルの歴史、ブライダルビジネスの現状が把握できる							
<input type="checkbox"/> 思考・判断の観点	過去のBIA検定問題に出題されているブライダルの基礎知識を間違いなく選択することができる							
<input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	ブライダルに関する関心を広げ、各ブライダル業種や関連業種について調べ、説明する事ができる							
<input type="checkbox"/> 態度の観点	日常生活の中でブライダルについて主体的に考えることができる							
<input type="checkbox"/> 技能・表現の観点	前期で学んだ範囲のBIA検定過去問題を解くことができる							
授業計画(全体)								
基本的な知識を修得し応用に発展する								
授業計画(授業単位)								
回	主 題	授 業 内 容				備 考		
第1回	オリエンテーション Lesson1 結婚とは	検定の趣旨・特徴・受験の手続きなど案内 結婚とは						
第2回	Lesson2 ブライダルビジネス	ブライダルビジネスと呼ばれる業種を学ぶ・市場の推移を知る						
第3回	Lesson2 ブライダル業種	結婚式会場・披露宴会場・その他ブライダルビジネスについて						
第4回	Lesson2 ブライダル業界の1年	繁忙期・閑散期・集客のシステムについて						
第5回	復習テスト	BIA検定過去問も含めた復習小テストの実施及び解説						
第6回	Lesson3 ブライダルの基礎	見合い・結納について・顔合わせについて						
第7回	Lesson3 ブライダルの基礎	新郎新婦の結婚までのスケジュール。検討必要事項及び時期を学ぶ。						
第8回	Lesson3 ブライダルの基礎	様々な挙式①:キリスト教式・シビルマリッジ						
第9回	Lesson3 ブライダルの基礎	様々な挙式①:神前式・仏前式						
第10回	復習テスト	披露宴～二次会、海外ウェディング、新婚旅行について BIA検定過去問も含めた復習小テストの実施及び解説						
第11回	Lesson4 コーディネーター業務	Lesson1～3の振り返り ブライダルセールスの特徴(商品特徴)						
第12回	Lesson4 コーディネーター業務	セールスと施行、新規から成約までの流れを学ぶ						
第13回	Lesson1～4までの総復習	ブライダル概論及びBIA検定の授業範囲の総復習						
第14回	Lesson1～4までの総復習	ブライダル概論及びBIA検定の授業範囲の総復習						
第15回	期末テスト	1回～14回の内容で期末テスト実施						
成績評価方法								
単位認定 総合成績60点、出席率80%以上 成績点70%、提出物&授業態度点20%、出席点10%を換算して総合評価を行う。								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	◎	○	○		○		40	S(4):90点以上
小テスト	◎	○	◎		○		20	A(3):80点以上
検定結果	◎		○		○		20	B(2):70点以上
授業態度			◎	○			20	C(1):60点以上
発表・作品							評価なし	D:59点未満 未修得
演習							評価なし	
出席							欠格条件	
担当教員	園定 章子			実務経験紹介	<a href="https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/kunisada/">https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/kunisada/</a>			

科目名	ブライダルコーディネーター技能検定Ⅱ		単位数	1	科目コード			
授業形態	講義		対象学生	1年生	開設期	半期		
区分	必修		開設時期	後期	教員実務経験対象	有		
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	BIA検定対策授業。ブライダルコーディネーター検定3級取得の対策を通し、ブライダル業界へ従事する為の基礎知識を学ぶ。							
授業の一般目標	日本のブライダル業界に必要な基礎知識、及びブライダルコーディネーター業務について学ぶ							
受講条件	出席率80%以上が前提となる。							
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点	ブライダルコーディネーターの業務内容を説明することができる							
<input type="checkbox"/> 思考・判断の観点	BIA検定問題の基礎知識を間違いなく選択することができ、得た知識を他の実技授業で活かす事が出来る。							
<input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	ブライダルに関する関心を広げ、各ブライダル業種や関連業種について調べ、説明することができる							
<input type="checkbox"/> 態度の観点	日常生活の中でブライダルについて主体的に考えることができる							
<input type="checkbox"/> 技能・表現の観点	BIA検定3級を取得できる							
授業計画(全体)								
基本的な知識を修得し応用に発展する								
授業計画(授業単位)								
回	主 題	授 業 内 容				備 考		
第1回	オリエンテーション	検定試験に関する詳細説明・前期復習・後期授業範囲について学習する						
第2回	Lesson5 打合せ業務	成約から披露宴本番までの打合せの流れについて学習する						
第3回	Lesson6・Lesson8 ブライダルアイテムの選定・当日業務	会場コーディネート・テーブルプラン・テーブルセッティングについて理解する						
第4回	Lesson6・Lesson7 ブライダルアイテムの選択・手配業務	ペーパーアイテム(招待状・席札など)について発送時期や基本ルールを学習する						
第5回	復習テスト	BIA検定過去問も含めた復習テストの実施及び解説						
第6回	Lesson6 ブライダルアイテムの選択	婚礼料理、飲み物、ウェディングケーキについて学習する						
第7回	Lesson6・Lesson8 ブライダルアイテムの選択・当日業務	披露宴の進行、司会や音響の役割、各種演出について理解する。						
第8回	Lesson6・Lesson8 ブライダルアイテムの選択・当日業務	披露宴の進行、司会や音響の役割、各種演出について理解する。						
第9回	復習テスト	BIA検定過去問も含めた復習テストの実施及び解説						
第10回	Lesson7 手配業務	引出物・引菓子・写真撮影や映像素材の種類などについて学習する						
第11回	Lesson7 手配業務	引出物・引菓子・写真撮影や映像素材の種類などについて学習する						
第12回	BIA検定対策集中授業	過去問題を繰り返し行い、解説。問題対策を行う。						
第13回	BIA検定対策集中授業	過去問題を繰り返し行い、解説。問題対策を行う。						
第14回	総復習	コーディネーター業務の総復習を行い、期末テスト対策を実施。						
第15回	期末テスト	前後期授業で学んだ内容で実施						
成績評価方法								
単位認定 総合成績60点、出席率80%以上 成績点70%、提出物&授業態度点20%、出席点10%を換算して総合評価を行う。								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	◎	○	○		○		50	S(4):90点以上
小テスト	◎	○	◎		○		20	A(3):80点以上
宿題授業外レポート			○	◎			10	B(2):70点以上
授業態度			◎	○			20	C(1):60点以上
発表・作品							評価なし	D:59点未満 未修得
演習							評価なし	
出席			○				欠格条件	
担当教員	國定 章子		実務経験紹介	<a href="https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/kunisada/">https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/kunisada/</a>				

科目名	ブライダルコスチューム I		単位数	1	科目コード			
授業形態	講義		対象学生	1年生	開設期	半期		
区分	必修		開設時期	前期	教員実務経験対象	有		
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	人生で最も華やかで輝かしい儀式「結婚式」「披露宴」のための婚礼衣装。花嫁がその運命の1着に出会われるまでのサポートをするのがコスチュームアドバイザーやスタイリストです。本授業では、衣装の歴史・ドレスコード・シルエットの名称とその似合う体型を学び、ドレスコードなどの扱い方を習得します。洋装(ウェディングドレスやカラードレス)・アクセサリー・ベールなどの小物合わせ、和装についてトータルで学習し、ブライダルの現場で即戦力となれることを目指します。							
授業の一般目標	①衣装・小物の種類を理解する。 ②ドレスの着せ方を学び、フィッティングができる。 ③補正の方法やドレスメンテナンスや、扱い方を知る。							
受講条件	出席率80%以上が前提となる。							
事前学習について (テキスト・参考書等)	資料配布。参考書としてBIA『ブライダルコーディネータテキスト・スタンダード』・ABC『The Business of Japanese Weddings』							
授業の到達目標								
<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点	衣装の歴史、アイテム、シルエット、小物の名称を理解できる。							
<input type="checkbox"/> 思考・判断の観点	ドレスを美しく着せるためのパニエやファンデーションを使用する事が理解できる。シルエットに添った小物を選らぶ事ができる。							
<input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	近年の流行に関心を持ち、新郎新婦の衣装小物、スタイリングを意識できる。							
<input type="checkbox"/> 態度の観点	ドレスフィッティングの出来栄が美しいか否かの判断ができる。							
<input type="checkbox"/> 技能・表現の観点	ドレスの取り扱い方を知り、お客様へ行うように丁寧に美しくドレス着付を行える。							
授業計画(全体)								
基本的な知識を修得し応用実践に発展する。								
授業計画(授業単位)								
回	主 題	授 業 内 容				備 考		
第1回	ガイダンス・コスチュームの概要	ブライダルコスチュームとは、コスチュームアドバイザーとは						
第2回	ウェディングドレスの基礎①	ドレス関連用語、デザインの特徴、アクセサリー、小物の種類など						
第3回	ウェディングドレスの基礎②	ドレスのマテリアル(布地・素材)、サイズ展開、採寸、小物合わせ						
第4回	ウェディングドレスの基礎③	ドレス・ベール・パニエの扱い方、メンテナンスの重要性						
第5回	メンズコーディネート	新郎衣装の基礎知識、衣装店について				小テスト		
第6回	フィッティング① 基礎編	ドレスの着せ方、選び方、ドレス下着の重要性など				用意:白手袋/着付室実習		
第7回	フィッティング② 基礎編	お客様のサイズに合わないドレスの着せ方・補正のテクニック				着付室実習		
第8回	フィッティング③ 応用編	体型などの悩みにあわせてコーディネート				着付室実習		
第9回	スタイリングの実践①	ドレスショップでの接客や提案の仕方、ドレス着付けの実践				着付室実習		
第10回	スタイリングの実践②	ドレスショップでの接客や提案の仕方、ドレス着付けの実践				着付室実習		
第11回	和装コーディネート①(衣装店見学)	和装婚礼の衣装に関する基礎知識・コーディネートの仕方				衣装店見学(予定)		
第12回	和装コーディネート②(衣装店見学)	列席者衣装の種類やしきたり、マナーを学ぶ				衣装店見学(予定)		
第13回	ドレススタイリング 準備編	会場、モデル役に合わせたコーディネートを考える				グループワーク		
第14回	ドレススタイリング 実践編	実際にコーディネートをし、プレゼンテーション				グループワーク		
第15回	前期試験	前期の振り返り						
成績評価方法								
単位認定 総成績60点、出席率80%以上 成績点70%、提出物&授業態度点20%、出席点10%を換算して総合評価を行う。								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	◎	◎	○		○		50%	S(4):90点以上
小テスト	◎	○	○				10%	A(3):80点以上
グループワーク		○	○		○		10%	B(2):70点以上
授業態度	○		○	○			20%	C(1):60点以上
発表・作品							評価なし	D:59点未満 未修得
演習	○	○	○		○		10%	
出席							欠格条件	
担当教員	北 昌幸			実務経験紹介	<a href="https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/kita/">https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/kita/</a>			

科目名	ブライダルプロデュース I		単位数	2	科目コード			
授業形態	実習		対象学生	1年生	開設期	通期		
区分	必修		開設時期	後期	教員実務経験対象	有		
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	学内でオープンキャンパスを通して模擬披露宴を行い、現場の緊張感やチームワークを学ぶ。リアルウェディング(本物の結婚式)の場合もある。また、ブライダルに携わる業務全てを学生時代から経験する事で、プランナーとして通用する人となる事を旨とする							
授業の一般目標	披露宴の打合せから施行までの基本対応を学び、学生達により実施する							
受講条件	出席率80%以上が前提となる							
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点	挙式や披露宴の進行やあらゆる演出について説明が出来る							
<input type="checkbox"/> 思考・判断の観点	準備及び本番の時間管理を行いながら、オリジナルの披露宴と挙式を実行する事ができる							
<input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	授業で学んだ知識を積極的に取り入れた進行を行える							
<input type="checkbox"/> 態度の観点	プロのプランナーと同等のマナーで参列者や他の学生に対応する事ができる							
<input type="checkbox"/> 技能・表現の観点	司会、音響、衣裳などそれぞれ与えられた役割を円滑にこなす事ができる							
授業計画(全体)								
基本的な知識を修得し応用に発展する								
授業計画(授業単位)								
回	主 題	授 業 内 容				備 考		
第1回	オリエンテーション テーマ・スケジュールの確定	授業の概要を説明、テーマを発表し、完成までのスケジュールを確認する				各担当ごとに、準備・練習を行い 都度情報の共有を行う		
第2回	テーマに沿ったプレゼン準備	各自テーマに合わせての披露宴プランを作成						
第3回	模擬披露宴準備	装飾や新郎新婦イメージの確定・招待状のデザイン確定						
第4回	模擬披露宴準備	招待者リストアップ・招待状の作成						
第5回	模擬披露宴準備	進行表の完成→BGM・司会進行準備を開始する						
第6回	模擬披露宴準備	会場レイアウトを確定し、装飾品や新婦のブーケなどの準備を行う						
第7回	模擬披露宴準備	各役割ごとの準備や練習を行う				レポート提出		
第8回	模擬披露宴準備	各役割ごとの準備や練習を行う						
第9回	模擬披露宴リハーサル	動きを確認しながらリハーサルを行う						
第10回	模擬披露宴リハーサル/模擬披露宴準備	リハーサルを通じて、改善・修正をする 各グループで役割・仕上がり再確認						
第11回	模擬披露宴リハーサル/模擬披露宴準備	リハーサルを通じて、改善・修正をする 各グループで役割確認						
第12回	模擬披露宴リハーサル	通しリハーサルを行い、動きの確認をする				1月0日		
第13回	模擬披露宴リハーサル	当日スケジュールの最終確認						
第14回	模擬披露宴リハーサル	客入りから迎賓までの動きを確認しながら通しリハーサルを繰り返す				レポート提出		
第15回	模擬披露宴実施	模擬披露宴の実施						
成績評価方法								
単位認定 総合成績60点、出席率80%以上 発表内容に関するレポート提出、準備姿勢、発表当日の完成度に、出席点を換算して総合評価を行う。								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験								秀 (S):100点~90点
小テスト								優 (A):89点~80点
宿題授業外レポート		◎	○	○			25	良 (B):79点~70点
授業態度		◎	○				40	可 (D):69点~60点
発表・作品	◎	○	◎	○	○		35	不可(E):59点以下
演習								
出席			○					失格条件
担当教員	國定 章子			実務経験紹介	<a href="https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/kunisada/">https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/kunisada/</a>			

科目名	ブライダルプロデュースⅡ		単位数	2	科目コード			
授業形態	実習		対象学生	2年生	開設期	通期		
区分	必修		開設時期	後期	教員実務経験対象	有		
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	学内でリアルウェディング(本物の結婚式)を行い、現場の緊張感やチームワークを学ぶ。 また、ブライダルに携わる業務全てを学生時代から経験する事で、プランナーとして通用する人間になる							
授業の一般目標	本物の結婚式と披露宴を、打合せから施行まで全てを学生主導で行う。							
受講条件	出席率80%以上が前提となる							
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点	挙式や披露宴の進行やあらゆる演出について説明が出来る							
<input type="checkbox"/> 思考・判断の観点	準備及び本番の時間管理を行いながら、オリジナルの披露宴と挙式を実行する事ができる							
<input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	授業で学んだ知識を積極的に取り入れた進行を行える							
<input type="checkbox"/> 態度の観点	プロのプランナーと同等のマナーで参列者や他の学生に対応する事ができる							
<input type="checkbox"/> 技能・表現の観点	司会、音響、衣裳などそれぞれ与えられた役割を円滑にこなす事ができる							
授業計画(全体)								
基本的な知識を修得し応用に発展する								
授業計画(授業単位)								
回	主 題	授 業 内 容				備 考		
第1回	リアルウェディング	概要説明・役割分担・完成までの準備スケジュールの確定				各担当ごとに、準備・練習を行い 都度情報の共有を行う		
第2回	リアルウェディング(準備編)	テーマについて(全体)、招待状・席札・席次等のデザインと作成						
第3回	リアルウェディング(準備編)	ドレス提案と着、ヘアメイク提案と施術、ブーケ、ヘアード提案と作成						
第4回	リアルウェディング(準備編)	進行内容確定(全体)、進行に添った司会台本の作成と練習、 音響照明、カメラの練習と準備						
第5回	リアルウェディング(準備編)	会場レイアウト及び装飾の確定、装飾作成、席次表作成						
第6回	リアルウェディング(準備編)	打合せ内容の共有、当日スケジュール確定、備品類準備、当日サービス配置確定など						
第7回	リアルウェディング(打合せ編)	ゲストとの打合せ実践を行う(複数回実施予定)				レポート提出		
第8回	リアルウェディング(リハーサル編)	各パートごとの練習や準備を集約し、繰り返しリハーサルを行い情報共有、内容改善を繰り返す						
第9回	リアルウェディング(リハーサル編)	各パートごとの練習や準備を一同に集め、繰り返しリハーサルを行い情報共有、内容改善を繰り返す						
第10回	リアルウェディング(リハーサル編)	各パートごとの練習や準備を一同に集め、繰り返しリハーサルを行い情報共有、内容改善を繰り返す						
第11回	リアルウェディング(リハーサル編)	職員を招き、本番想定のリハーサルを実施						
第12回	リアルウェディング(リハーサル編)	本番に備えた最終準備・リハーサル				1月0日		
第13回	リアルウェディング実施	準備から本番、お見送りまで当日の運営を全て学生達で行う				レポート提出		
第14回								
第15回								
成績評価方法								
単位認定 総合成績60点、出席率80%以上 発表内容に関するレポート提出、準備姿勢、発表当日の完成度に、出席点を換算して総合評価を行う。								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験								秀 (S):100点~90点
小テスト								優 (A):89点~80点
宿題授業外レポート		◎	○	○			25	良 (B):79点~70点
授業態度		◎	○				40	可 (D):69点~60点
発表・作品	◎	○	◎	○	○		35	不可(E):59点以下
演習								
出席			○					失格条件
担当教員	國定 章子		実務経験紹介	<a href="https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/kunisada/">https://www.yic-kyoto-beauty.ac.jp/voice/kunisada/</a>				